



# Press Release

報道用資料

2015年8月5日

## **法人市場における MVNO 利用率は3%。今後の利用拡大に期待**

### **日本法人市場 MVNO 利用実態・意識調査**

#### **＜当資料の要約＞**

- **MVNO が法人向けに提供するサービスを契約している企業は3%に留まるものの、拡大の余地あり**
- **事業者別では、NTT コミュニケーションズが6割を超えトップシェア**
- **今後 MVNO を選ぶ際の重視点は「コスト」が最も多く、「通信品質・エリア」「サポート」が続く**

CS（顧客満足度）に関する調査・コンサルティングの国際的な専門機関である株式会社 J.D. パワー アジア・パシフィック（本社：東京都港区、代表取締役社長：鈴木郁、略称：J.D. パワー）は、日本法人市場 MVNO 利用実態・意識調査の結果を発表した。

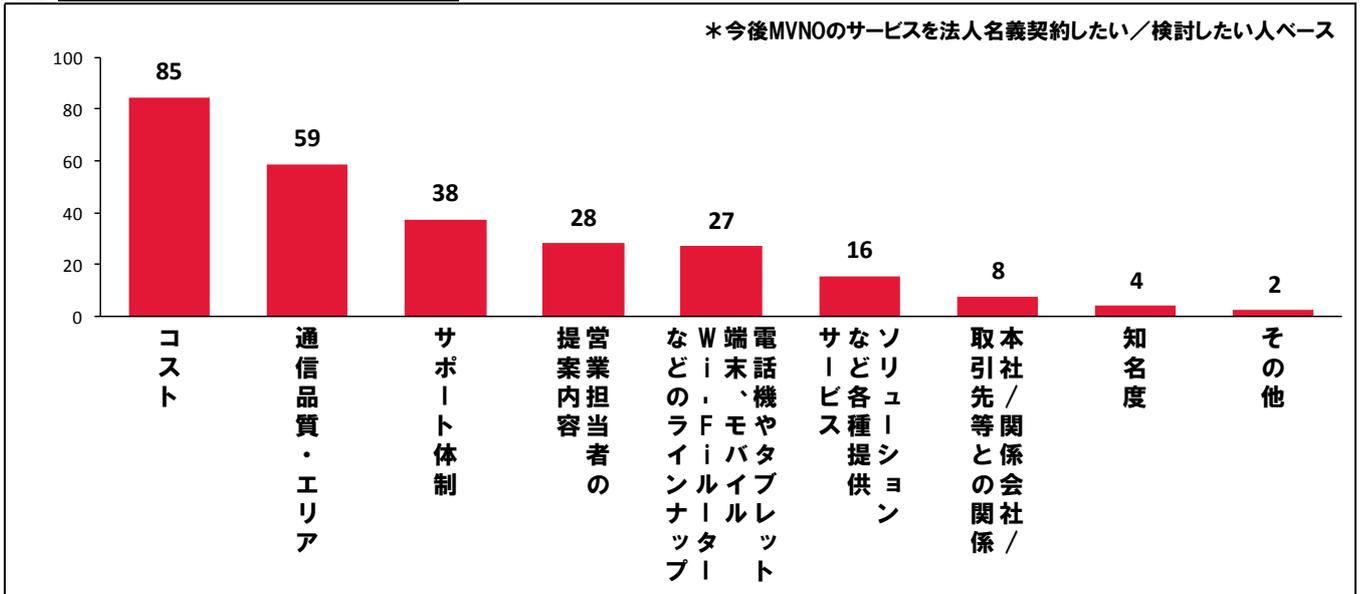
当調査は、全国の従業員規模 50 名以上企業の各種電話サービスの管理・意思決定関与者を対象に、法人市場における MVNO の利用実態や今後の利用意向等を調べるものである。今年 6 月に郵送調査を行い、3,834 社から回答を得た。

MVNO が法人向けに提供するサービス（「SIM カードと電話機をセットで契約する形態」もしくは「SIM カードのみ契約する形態」）を検討したことがある企業は 6 %、実際に契約している企業は 3 % となっており、法人市場における MVNO の浸透率は低い。なお、事業者別の利用率では、「SIM カードと電話機のセットで契約」「SIM カードのみ契約」いずれも NTT コミュニケーションズの利用率が 6 割を超えトップシェアとなっていた。

法人市場における MVNO の浸透率は低いものの、今後 MVNO が提供するサービスを「検討したい／契約したい」と回答した企業は 12% であることから拡大余地はあると考えられる。「検討したい／契約したい」と回答した企業は「検討するつもりはない／契約するつもりはない」と回答した企業に比べ、従業員 99 人以下、製造業に多くみられた。

なお、今後 MVNO が提供するサービスを「検討したい／契約したい」と企業が MVNO を選ぶ際の重視点としては、「コスト」が最も多く、「通信品質・エリア」「サポート体制」が続いている（次ページ図）。

【図】今後 MVNO を選ぶ際の重視点 (%)



\* J.D. パワーが結果を発表する調査はすべて J.D. パワーが第三者機関として自主企画により実施したものです。

<株式会社 J.D. パワー アジア・パシフィックについて>

当社は米国 J.D. パワーの日本を含むアジア地域でのビジネス拠点として 1990 年に設立された。自動車業界を始め通信、IT、金融、トラベルなど様々な業界において顧客満足に関する調査やコンサルティングを実施している。尚、J.D. パワーではシンガポール、北京、上海、バンコクに拠点をもち、日本、オーストラリア、中国、インド、インドネシア、マレーシア、フィリピン、台湾、タイ、ベトナムで調査を実施している。会社概要など詳細は当社ウェブサイト <http://japan.jdpower.com> まで。

<当調査に関するお問い合わせ先>

(株) J.D. パワー アジア・パシフィック コーポレート コミュニケーション

住 所： 東京都港区虎ノ門 5-1-5 メトロシティ神谷町 (〒105-0001)

電 話： 03-4550-8060 F A X： 03-4550-8152 e-mail： [cc-group@jdpower.co.jp](mailto:cc-group@jdpower.co.jp)

<ご注意>

本紙は報道用資料です。(株) J.D. パワー アジア・パシフィックの許可無く本資料に掲載されている情報および結果を広告または販促活動に転用することを禁止します。